

2026年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 レカム株式会社

上場取引所 東

コード番号 3323

URL <https://www.recomm.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 兼 グループCEO (氏名) 伊藤 秀博

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員CFO 兼 経営管理本部長 (氏名) 砥綿 正博 (TEL) 03(4405)4566

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
2026年9月期第1四半期	百万円 2,949	% △8.5	百万円 △70	% —	百万円 △74	% —	百万円 △60	% —	百万円 △37	% —	百万円 408	% 76.7
2025年9月期第1四半期	3,222	12.7	46	—	38	△15.1	16	△60.0	27	△38.9	230	—

	EBITDA ※1		基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
2026年9月期第1四半期	百万円 △14	% —	円 銭 △0.46		円 銭 △0.46	
2025年9月期第1四半期	91	119.2	0.33		0.33	

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、「EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
2026年9月期第1四半期	百万円 13,557		百万円 5,739		百万円 5,392		百万円 39.8	
2025年9月期	12,703		5,409		5,054		39.8	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 1.00	円 銭 1.00
2026年9月期	—				
2026年9月期(予想)		0.00	—	1.20	1.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
第2四半期(累計)	百万円 7,000	% 5.8	百万円 180	% △7.0	百万円 180	% △29.6	百万円 130	% △33.0	百万円 100	% △35.5	円 銭 1.23	
通期	14,800	13.1	550	34.8	560	25.0	410	38.6	320	62.7	3.95	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年9月期 1Q	82,670,255株	2025年9月期	82,670,255株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年9月期 1Q	1,938,900株	2025年9月期	1,938,900株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年9月期 1Q	80,731,355株	2025年9月期 1Q	81,219,655株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、穏やかに回復基調が続いていますが、物価上昇や米国相互の影響等により先行き不透明な状況が続いております。世界経済は、地政学リスクの高まりや米国相互関税等の影響、各国の対応策が目まぐるしく変化するなか、先行きの不確実性が高まるなど不透明な状況にあります。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、10—12月で通信機器が増加、事務用機器は減少とまちまちな推移となっております。

こうした情勢の中、当社グループは成長戦略としてグローバル専門商社構想を掲げ、海外ソリューション事業の拡大、A Iの活用を含めたD X推進、脱炭素商材の開発及び拡販に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益は、全セグメントでマイナスとなったことから前年同期比8.5%減の2,949百万円となり、営業損益は70百万円の損失（前年同期は46百万円の利益）となり、親会社の所有者に帰属する四半期損益は37百万円の損失（前年同期は27百万円の利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「2. (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載の通り、第1四半期連結累計期間より報告セグメントの変更を行っており、前年同期比については、上記変更後の数値により記載しております。

①国内ソリューション事業

直営店チャネルにおいては、顧客データベースを有効活用した効率的な営業活動を実施し、新規顧客の開拓に注力しました。M F Pの独自プランやL E Dやエアコン等の環境商材の提案に注力してまいりました。その結果、同チャネルの売上収益は前年同期比8.1%減の542百万円となりました。

F C加盟店チャネルにおいては、直営店の販売手法の水平展開による販売支援を実施するとともに、新規加盟店開拓を実施しました。これらの結果、同チャネルの売上収益は前年同期比13.3%増の201百万円となりました。

代理店チャネルにおいては、電力料金の引き下げ提案としてL E D照明やセキュリティ商材の販売を強化しました。セキュリティ商材は前期からの売上減少傾向に歯止めがかかるず、伸び悩みました。これらの結果、同チャネルの売上収益は前年同期比20.3%減の181百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は前年同期比7.0%減の925百万円となりました。セグメント利益は、販管費の減少により42百万円（前年同期比205.8%増）となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、カーボンニュートラルに取り組む企業へL E D照明や業務用エアコン、スペーススクールの販売に取り組みました。シンガポール子会社でのA Iサーバーの販売は、受注が増加したものの、A Iサーバーやストレージの納期が長期化している影響により納品が完了しない案件が生じました。

これらの結果、売上収益は前年同期比7.5%減の1,896百万円、セグメント利益は42百万円（前年同期比47.6%減）となりました。

③D X事業

D X事業は、R P Aや生成A Iを活用した新たな需要開拓に取り組み、新規の顧客開拓や既存取引先との取引増に取り組んでまいりました。B P Oセンターにおいては、R P AやA Iを活用した業務の自動化、業務効率化に取り組みました。

これらの結果、売上収益はスポット案件の売上減少や入力業務等の業務量の減少等により、前年同期比28.2%減の126百万円となりました。セグメント損益は、売上収益の減少を業務効率化でカバーできなかつたこと等により5百万円の損失（前年同期は15百万円の損失）となりました。

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	542,858	91.9
	F C加盟店 (千円)	201,317	113.3
	代理店 (千円)	181,586	79.7
	計 (千円)	925,763	93.0
海外ソリューション事業 (千円)		1,896,459	92.5
DX事業 (千円)		126,871	71.8
合計 (千円)		2,949,093	91.5

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より853百万円増加し、13,557百万円となりました。増加した主な要因は、流動資産では現金及び現金同等物が95百万円、有価証券及びその他の金融資産が162百万円、販売が伸びているマレーシア・シンガポール子会社の商品が増加したこと等により棚卸資産が486百万円それぞれ増加し、営業債権及びその他の債権が194百万円減少したことによるものであります。非流動資産では関係会社株式が47百万円、有形固定資産が52百万円、のれんが92百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末より522百万円増加し、7,817百万円となりました。これは、有利子負債が822百万円増加し、営業債務及びその他の債務が201百万円減少したこと等によるものであります。

資本合計につきましては、前連結会計年度末より330百万円増加し、5,739百万円となりました。これはその他の資本の構成要素が455百万円増加し、利益剰余金が四半期損失及び配当実施により118百万円減少したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前第1四半期連結会計期間と比べ157百万円減少し、2,776百万円となりました。営業活動で386百万円、投資活動で160百万円使用し、財務活動で560百万円獲得したこと等によるものです。

なお、当第1四半期連結会計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で使用した資金は386百万円となりました。この主な要因は、税引前四半期損失が74百万円、営業債権及びその他の債権が411百万円減少し、棚卸資産が295百万円増加、営業債務及びその他の負債が314百万円の減少、法人税の支払が90百万円あったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は160百万円となりました。この主な要因は、定期預金の預入151百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で獲得した資金は560百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が765百万円増加し、長期借入金の返済97百万円、配当金の支払75百万円を行ったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月13日付で公表した決算短信に変更はございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,680,672	2,776,008
営業債権及びその他の債権	2,631,137	2,437,112
棚卸資産	2,405,782	2,892,351
有価証券及びその他の金融資産	185,987	348,927
その他の流動資産	274,598	378,554
流動資産合計	8,178,178	8,832,954
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	457,323	504,750
有価証券及びその他の金融資産	177,914	176,452
有形固定資産	689,454	741,632
使用権資産	503,271	514,826
のれん	2,395,983	2,488,957
その他の無形資産	183,626	178,650
繰延税金資産	117,381	118,513
その他の非流動資産	623	459
非流動資産合計	4,525,577	4,724,243
資産合計	12,703,755	13,557,198

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,460,386	1,258,458
借入金	3,132,358	3,954,481
リース負債	149,452	157,945
未払法人所得税	128,267	96,498
契約負債	237,360	251,791
その他の流動負債	261,875	209,103
流動負債合計	5,369,700	5,928,278
非流動負債		
借入金	1,206,568	1,124,071
リース負債	369,805	373,531
引当金	8,227	7,625
その他の非流動負債	220,911	252,672
繰延税金負債	119,412	131,041
非流動負債合計	1,924,924	1,888,942
負債合計	7,294,625	7,817,220
資本		
資本金	2,449,772	2,449,772
資本剰余金	2,500,308	2,500,308
利益剰余金	△447,519	△565,648
自己株式	△146,053	△146,053
その他の資本の構成要素	697,993	1,153,961
親会社の所有者に帰属する持分	5,054,502	5,392,340
非支配持分	354,627	347,636
資本合計	5,409,130	5,739,977
負債及び資本合計	12,703,755	13,557,198

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	3,222,359	2,949,093
売上原価	2,508,214	2,292,763
売上総利益	714,145	656,330
販売費及び一般管理費	705,129	733,867
その他の収益	39,850	8,149
その他の費用	1,885	1,489
営業利益 (△損失)	46,980	△70,877
金融収益	6,528	4,722
金融費用	24,745	29,631
持分法による投資利益	9,612	20,899
税引前四半期利益 (△損失)	38,376	△74,887
法人所得税費用	21,514	△14,320
四半期利益 (△損失)	16,862	△60,566
四半期利益 (△損失) の帰属		
親会社の所有者持分	27,552	△37,397
非支配持分	△10,690	△23,168
四半期利益 (△損失)	16,862	△60,566
1株当たり四半期利益		
基本的 1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	0.33	△0.46
希薄化後 1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	0.33	△0.46

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益(△損失)	16,862	△60,566
他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額	—	—
純損益に振り替えられることのない項目	—	—
合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	194,609	442,207
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額	19,464	26,527
純損益に振り替えられる可能性のある項目	214,074	468,734
合計	214,074	468,734
その他の包括利益合計	230,936	408,168
四半期包括利益		
親会社の所有者持分	227,895	415,159
非支配持分	3,040	△6,990
四半期包括利益合計	230,936	408,168

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2024年10月1日残高		2,447,952	2,498,488	△514,286	△110,548	642,037	4,963,643	331,288	5,294,931
四半期純利益(△損失)				27,552			27,552	△10,690	16,862
その他の包括利益						200,342	200,342	13,731	214,074
四半期包括利益		—	—	27,552	—	200,342	227,895	3,040	230,936
変動額				△129,950			△129,950		△129,950
剰余金の配当(現金)									
株式報酬取引による増加									
変動額合計		—	—	△129,950	—	—	△129,950	—	△129,950
2024年12月31日残高		2,447,952	2,498,488	△616,684	△110,548	842,379	5,061,587	334,329	5,395,917

当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2025年10月1日残高		2,449,772	2,500,308	△447,519	△146,053	697,993	5,054,502	354,627	5,409,130
四半期純利益(△損失)				△37,397			△37,397	△23,168	△60,566
その他の包括利益						452,557	452,557	16,177	468,734
四半期包括利益		—	—	△37,397	—	452,557	415,159	△6,990	408,168
変動額				△80,731			△80,731		△80,731
剰余金の配当(現金)									
株式報酬取引による増加						3,410	3,410		3,410
変動額合計		—	—	△80,731	—	3,410	△77,320	—	△77,320
2025年12月31日残高		2,449,772	2,500,308	△565,648	△146,053	1,153,961	5,392,340	347,636	5,739,977

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益（△損失）	38,376	△74,887
減価償却費及び償却費	44,917	56,085
金融収益	△6,528	△4,722
金融費用	24,745	29,631
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	207,657	411,287
棚卸資産の増減額（△は増加）	△135,569	△295,786
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△144,935	△314,784
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,757	△30,852
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△145,936	△58,102
その他の非流動負債の増減額（△は減少）	△1,718	30,683
その他	△17,123	△21,108
小計	△137,872	△272,556
利息の受取額	26,201	2,739
利息の支払額	△23,542	△25,965
法人所得税の支払額又は還付額	△104,363	△90,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	△239,576	△386,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△5,679	△8,508
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	31	1,410
敷金及び保証金の差入による支出	△658	△3,083
敷金及び保証金の回収による収入	1,056	399
定期預金の純増減額（△は減少）	△48,000	△151,247
その他	700	538
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,549	△160,490
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	324,102	765,084
長期借入金の返済による支出	—	△97,262
リース負債の返済による支出	△21,209	△32,565
配当金の支払額	△116,162	△75,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	186,729	560,090
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△42,236	95,336
現金及び現金同等物の期首残高	2,975,680	2,680,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,933,443	2,776,008

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びDX事業を営んでおります。連結子会社が各自独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結子会社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「DX事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、ビジネスホン、デジタル複合機、RES PR（レスパー）、その他IT機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、RES PR（レスパー）、スペースクールを販売しております。

「DX事業」は、RPAサービス、AI agent等の販売、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

なお、従来当社子会社であるレカムDXソリューションズ株式会社はRPAサービス及びAI agent等の販売事業を行っておりましたが、BPO事業との顧客ターゲットや営業手法が一致していることから、当期より事業区分の変更を実施しております。加えて、従来の報告セグメントであった「BPR事業」を「DX事業」に変更しております。この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報について、「国内ソリューション事業」の外部顧客への売上収益は3,184千円の減少、セグメント利益及び税引前四半期利益は20,425千円の増加になり、「DX事業」の外部顧客への売上収益は3,184千円の増加、セグメント利益及び税引前四半期利益は20,104千円の減少になり、「調整額」のセグメント利益及び税引前四半期利益は321千円が減少しております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	DX事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	995,938	2,049,671	176,749	3,222,359	—	3,222,359
セグメント間の内部売上収益及び振替高	545	4,232	27,742	32,520	△32,520	—
計	996,484	2,053,903	204,491	3,254,879	△32,520	3,222,359
セグメント利益（△損失）	14,004	81,133	△15,313	79,823	△32,842	46,980
金融収益	62	28,510	1,179	29,752	△23,224	6,528
金融費用	18,425	19,618	13,392	51,436	△26,690	24,745
持分法による投資利益	△2,277	11,890	—	9,612	—	9,612
税引前四半期利益（△損失）	△6,636	101,915	△27,526	67,752	△29,376	38,376

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリュー ション事業	海外ソリュー ション事業	DX事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	925,763	1,896,459	126,871	2,949,093	—	2,949,093
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	1,021	4,200	27,402	32,624	△32,624	—
計	926,784	1,900,659	154,274	2,981,717	△32,624	2,949,093
セグメント利益(△損失)	42,821	42,491	△5,303	80,009	△150,886	△70,877
金融収益	51	26,134	1,113	27,299	△22,577	4,722
金融費用	8,693	14,587	11,193	34,475	△4,843	29,631
持分法による投資利益	3,108	17,790	—	20,899	—	20,899
税引前四半期利益(△損失)	37,288	71,828	△15,384	93,732	△168,619	△74,887

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含
まれております。